

取り組みは。

答 学校・地域パートナーシップ、放課後子ども教室及び教育実習を終えた学生のボランティア等がある。夏季休業中等の補習を行っているところもある。今年は全ての子どもが意欲を持ち、主体的に参加できるよう授業改革に取り組んでいる。貧困対策では、

檀原市退職校園長会が小・中学生と高校生を対象に「かしはら校外塾」を実施している。

問 家庭の経済力による学力格差は全国的な課題であるが、それに限らず学習支援を行うことが大事だと考えるが、学

力向上や格差をなくすための今後の対応は。

答 いろんな形での学習支援は必要と考えているので、学校の意見も聞き、NPO等地域人材を活用した学習支援など、他市事例も参考にし取り組みたい。

防 災

問 先日の台風21号で本市の全避難所が開設されて多くの方が避難したが、その状況と対応は。

答 指定避難所7カ所に81人

また三和澱粉のご厚意で地域住民約100人が社屋に避難した。大和八木駅で帰宅困難者が発生したため、ナビプラザ4階と5階を開放し、約100人を受け入れた。

問 災害時は小・中学校が避難所となるが、ガラスや天井などの非構造部材の安全性の確保は。

答 建物内部の非構造部材の破損・落下等を防ぐため、文部科学省作成の「非構造部材の日常点検に関するマニュアル」を活用して点検し、3年に1回、専門業者の点検も実施している。

問 文部科学省より「大規模災害時の学校における避難所運営の協力に関する留意事項について」の通知が来ており、

学校防災マニュアルや避難所運営方針等の整備と教職員への周知が重要と考えるが、市の考えは。

答 平成23年と27年に学校・幼稚園・保育所の防災マニュアルを作成しており、それぞれの学校環境に応じた防災マニュアルの作成に取り組んでいる。

問 大災害では安否確認が大

変である。東京都荒川区では家の前に「中にいる者は無事です」と貼る「災害時安否確認シール」や、避難者の情報がわかる「避難者カード」を配布しているが、導入について市の考えは。

答 各住宅の外観からの安否確認は、倒壊等の被災を防ぐ面で有効なツールと考えているが、防犯上よくない面もある。市内のある自主防災会では旗をつくり、旗の色でサインにしている。あらかじめ避難者カードがあれば、避難者台帳の作成がスムーズになり効果的だ。今後、自主防災会に地域の安否確認ツールとして紹介し、市ホームページからダウンロード等で手軽

に使えるものを検討したい。

自治会名		
避難先	避難所() / 自宅 / 知人宅等	
ふりがな		性別
氏名		男・女
生年月日	明/大/昭/平 年 月 日 (歳)	
住所	(避難先住所)	
電話番号	(避難先電話番号)	
必要な支援	1. 音声や手話を利用してほしい 2. 薬や医療器具の使用に配慮してほしい 3. 介護・介助をしてほしい 4. その他()	
特記事項		

避難者カード (例)

一般質問 西川 正克 (日本共産党)

新本庁舎建設事業

問 本庁舎の建設には、現本庁舎南の民有地確保が不可欠だが、現時点の状況は。

答 平成29年10月末日付で、権利者全員と民有地取得に関する契約が締結できた。6軒のうち5軒の転居が完了したが、残り1軒の居住者には、移転先を早期確保できるようにできる限り協力したい。

問 新本庁舎建設の現時点での基本的な考え方は。

答 平成22年12月策定の「檀原市新庁舎基本構想」で掲げた6つの基本理念に基づき、実際に導入すべき機能について、現在も基本計画を策定する中で検討している。大和八木駅南側には、新分庁舎、ナビプラザ、本庁舎があり、それぞれが担う機能を整理する必要がある。本庁舎は、市民の安心・安全を守る市政のシボルとなり、災害活動の拠点となる施設にする必要があ

り、本市の象徴となる新たなまちづくりの拠点とする必要もある。市民に開かれた交流拠点として、市民が本市の魅力を再認識し、誇りを持つような本庁舎となるように取り組みたい。

問 新本庁舎建設のアンケートでは、市民からどのような意見が出ているのか。

答 平成29年9月から10月にかけて、市内在住18歳以上の2千人を対象にアンケート調査を実施し、853人から回答があった。建てかえ後の庁舎に求めるものは、「誰もが使いやすい庁舎」70%、「防災拠点であること」67%、「コストを抑えること」51%であった。建てかえ後の庁舎に加えてほしい機能は、「自動販売機のある休憩スペースを設けてほしい」39%、「観光インフォメーションコーナーを設けてほしい」26%であった。意見を十分に踏まえて、基本計画の検討を進め、基本計画の素案を取りまとめ、パブリックコメントなども実施したい。

問 1棟建てと2棟建ての建設案が提示されたが、2棟建ての場合1棟は議会棟か。両建設案のコストの差は。